

2024年1月吉日

各 位

日本建築学会近畿支部材料・施工部会
近畿生コンクリート圧送協同組合

第20回圧送技術研究会開催のご案内

— 先送り材を用いたコンクリートの圧送性評価 —

拝啓 初春の候、貴職ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から、コンクリート圧送に対するご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本建築学会近畿支部材料・施工部会 ポンプ工法WGでは、近畿生コンクリート圧送協同組合と共同でこれまでに16回のField実験を行ってまいりました。実験では、土木・建築工事で一般的に扱われているコンクリートの他、高強度・高流動コンクリートなどの圧送性や管内圧力損失(K値)、さらにはさまざまな問題点を把握・解決し、その成果を圧送技術研究会、ならびに日本建築学会大会で公表してまいりました。

そして本年度も、第20回圧送技術研究会 — 先送り材を用いたコンクリートの圧送性評価 — を2024年3月6日(水)「大阪工業大学 梅田キャンパス」(Web同時配信)にて開催いたします。

昨年は「コンクリート圧送における脱炭素への取組み」として「圧送時の先送りモルタルの削減が見込めると期待される各種先送り材に関する圧送実験」を実施し、先送り材の使用方法や安定した品質のコンクリートが得られるまでに廃棄しなければならない量などについて昨年2月の研究会において報告いたしました。

また、2022年度の実験以後に「新素材先行材の性能試験方法 JIS 原案作成委員会」が発足し、同委員会から当ポンプ工法WGにJIS制定のための協力要請(依頼)を受けました。

そこで、2023年度の第17回Field実験では、昨年の実験結果と合わせ、JIS制定に有意に活用できる情報となるよう計画するとともに、廃棄するべき量を明確にするために、パラメータを整理した上で、昨年の実験において解明できなかった事項や再現性を確認するための実験を行いました。

つきましては、広範囲の方にご聴講いただけるよう、昨年度に引き続きWebでもご参加いただけるようにいたしました。実験の成果を皆様と共有し、圧送における環境配慮型の施工に向けて、また同時によりよいコンクリート構造物が構築できるよう、関係者各位のご出席を賜りたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

開催日時 : 2024年3月6日(水) 13:00~17:00

開催場所 : ①大阪工業大学 梅田キャンパス OIT梅田タワー 3階 常翔ホール

〒530-0013 大阪市北区茶屋町1番45号

②Web同時配信(研究会後も1週間程度、視聴できるようにする予定です。)

参加費 : ①常翔ホール ②Webともに3千円(※研究会資料込み)

参加費支払方法

：①当日常翔ホール受付にてお支払いください。

（その際、領収書をお渡しいたします。）

②Web 申込みの方には郵便振替用紙をお送りいたします。

（なお、領収書は研究会資料送付時に同封させていただきます。）

申込み：①日本建築学会近畿支部ホームページ (<http://kinki.aij.or.jp>) の「新着イベント」の「第 20 回圧送技術研究会 (Web 同時配信)」の最下部の「イベント申込みはこちら」からお申込みください。

②「参加申込書」により FAX または E-mail によるお申込みもしていただけます。

申込締切：2024年2月26日（月）

定員：350名 申込先着順

① 常翔ホール：200名（会場定員576名）② Web:150名

・お問い合わせは、近畿生コンクリート圧送協同組合 TEL：06-4393-8868、又は E-mail：pump-wg@kinatsukyou.com までご連絡ください。

・また、研究会直後に O I T 梅田タワー 21 階 「リストランテ翔 21」にて懇親会（立食形式）を開催致します。研究発表に対するご意見やご質問の他、各方面の方々との交流をはかって頂く場と考えております。継続的な研究の場を作っていく上でも、是非懇親会へのご参加をお願い申し上げます。（懇親会参加費は無料です。）

懇親会のお申込みは、上記の①日本建築学会近畿支部の HP、または②「参加申込書」により研究会へのご参加とあわせてお申込みいただきますようお願い申し上げます。

1. Web 参加の皆さまへ

☆申込締め切り後にお申込時のメールアドレス宛に Web 参加用 URL をお送りいたします。

☆視聴時の通信料は参加者のご負担となります。

☆受信映像や講演資料の保存（画面キャプチャ等）、録音、再配布はお控えください。

☆参加用 URL のシェアはお控え頂き、各人でお申込みをお願いします。

2. 「CPD プログラム」申請の皆さまへ

・CPD 受講証明は、会場参加の方のみ受付させていただきます。

・また土木学会の建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システムをご利用の方は、各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願いいたします。申請の提出方法等は提出先団体に事前にご確認いただくとともに、土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められないことがありますので、あわせて事前に提出先団体にご確認ください。なお土木学会では他団体の運営する CPD 制度に関する回答はしていただけません。

以 上

